

# 平島校外学習【4年生・5年生】

6月8日(木)平島校外学習が無事に挙行されました。海況にも恵まれ「小笠原の自然を肌で感じよう!」を合言葉に平島での学習を怪我無く終えることができました。同時に、わずか数日のタイミングで海況が激しく変化することで、海の状態を判断する難しさ、壮大さも文字通り肌で感じることができました。実施に当たり多くの方々の御協力がありました。

まず、校外学習に先駆け5月29日(月)に一般社団法人 Islands care 様のご協力のもと、脇浜なぎさ公園の堤防でスノーケリング講習を実施しました。海中で起こりうるトラブルを予測し、その状況を安全な環境の中で仮に体験し、危険を回避するというを行いました。

6月5日(月)には事前学習として東京都小笠原支庁より、自然環境保全におけるエキスパート、東京都レンジャーを講師としてお迎えしました。貴重な自然を有する平島におけるルール、シュノーケリングにおける安全の確保、危険生物への対処等、植物の見分け方等、平島校外学習における要点を教えてくださいました。

当日の航海において、子供たちを安全にお連れいただいた漁師の皆様をはじめ、平島校外学習に御協力いただいた御家族、地域の皆様、多くの方々のお力により、挙行することができました。海での経験に加え、東京大学博物館の専門家御指導のもと、オガサワラセセリの生息環境に触れることもでき、子供たちは一生思い出に残る経験ができたのではないかと思います。誠にありがとうございました。今後とも何卒、御支援をよろしくお願いいたします。

